

鎌倉市公共下水道経営戦略（令和3年度～令和12年度） 進捗表 （付帯意見項目）

付帯意見	令和3年度実績	令和4年度計画・予算
1 取組むべき事業		
(1) 早急なリスク把握 (汚水溢水・道路陥没等防止へ、民間開発団地等調査・中期的調査計画策定)	ア 七里ガ浜処理場建築耐震診断（過年度実施済み箇所とあわせ、完了） イ 処理場・ポンプ場設備の点検調査計画策定 ウ 雨天時浸入水調査 エ 下水道管路施設等包括的民間委託業務内容の検討、積算	ア 下水道管路施設等包括的民間委託開始（含む民間開発団地の本管、伏越し箇所等の調査） イ 雨天時浸入水調査
(2) 予防保全型の管理体制へ (事故抑制・コストの削減・平準化へ、技術者の確保、民間活用、情報システム導入)	ア 機械職1名の採用（4年度4名に） イ 日本下水道事業団の活用 1(1)イ	ア 電気職の採用 イ 日本下水道事業団の活用 1(1)イ、ウ
(3) 持続型下水道幹線の整備 (計画・設計・用地確保、処理場統合の検討準備)	七里ガ浜新ポンプ場の位置再検討（3候補地での配置検討）	下水道全体計画への位置付け準備（県との調整）

2 財源確保		
(1) 下水道使用料の適正化 (適正な使用料の確保、基本使用料のあり方の検討)	ア 下水道事業運営審議会の改定答申 イ 条例改正準備 ウ 下水道使用料改定に係る予算要求	ア 条例改正 (市議会6月定例会) イ 広報 (市広報紙、HP、チラシ配付、モニター広告) ウ 上下水道料金管理システム変更 (県へ委託)
(2) 繰入金の方向性 (長期的には基準外繰入の減少、使用料とのバランス)	28.2億円 (計画 29.3億円) うち基準外繰入金約 12.7億円 使用料 23.9億円 (計画 23.1億円)	予算 31.8億円 (計画 31.4億円) うち基準外繰入金 13.7億円 使用料 23.4億円 (計画 22.8億円)
(3) 健全経営へ (財政収支) (管理の効率化、黒字の維持、積立金の確保)	ア 換気等設備の更新 (モータの省エネ化) イ 下水道管路施設等包括的民間委託業務内容の検討、積算 継続事業: 未接続家屋解消のための個別訪問、水洗化等助成制度	ア 下水道管路施設等包括的民間委託の開始 イ 汚泥放射能の測定回数減

3 事業の推進		
(1) 広域化・共同化 (施設・業務)	県検討会への参加（汚泥処理・調達・水質検査等）	県検討会への参加（広域化・共同化計画策定）
(2) 民間事業者の更なる活用	下水道管路施設等包括的民間委託業務内容の検討、積算	下水道管路施設等包括的民間委託契約の開始
(3) 下水道資産の活用 (エネルギー・資源回収、処理場空間の利用等)	継続事業：処理水の鎌倉武道館トイレでの活用、汚泥焼却灰の建築資材としての活用	深沢地域整備事業における下水熱（空調、給湯の熱源）の活用についての検討
(4) 進捗管理と見直し (進捗評価・見直し、評価体制・方法の明確化)	下水道事業運営審議会への進捗報告制度化、報告書・意見の公表	同左
(5) 市民理解の促進	継続事業：施設見学の受入（通年）、夏休み親子下水道教室、「鎌倉市下水道週間」（9月）に合わせ、ポスター掲示、市広報紙に普及率等掲載	ア 鎌倉駅地下道ギャラリーに下水道の重要性、料金改定等についてのパネル展示 イ 料金改定等について市広報紙へ掲載（9月1日号、2月1日号） ウ 検針票とともに料金改定に係るお知らせの全戸配布（2回）